

プロップス・クッション Props Cushion



患者さんの姿勢と
看護・ケアにかかわる方たちを
やさしく「支える」クッション。

ポジショニングクッション Positioning Cushion

www.alcare.co.jp

プロップス・クッション



デルタ

ウェーブ

スティック

オーバル

プロップス・クッション Props Cushion

種類	商品コードNo	規格 サイズ	重量	1袋入数
デルタ	21681	約30cm×70cm	約450g	1コ
ウェーブ	21682	約65cm×75cm	約590g	1コ
スティック	21683	約22cm×50cm	約150g	1コ
オーバル	21684	約25cm×40cm	約90g	1コ

【別売】プロップス・クッション専用カバー Props Cushion Cover

種類	商品コードNo	規格 (サイズ)	1袋入数
デルタ	21691	33cm×70cm	1コ
ウェーブ	21692	65cm×71cm	1コ
スティック	21693	23cm×53cm	1コ
オーバル	21694	26cm×42cm	1コ

【関連商品】リジャスト・グローブ Rejast Gloves

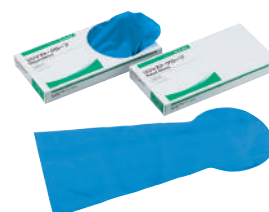
種類	商品コードNo	規格	1 箱入数
—	20371	50cm×24.5cm	50枚

プロップス・クッション 専用カバー



※写真は「ウェーブ」のカバーになります。

介助補助手袋〈リジャスト・グローブ〉



使用上のご注意

詳細は取扱説明書をご覧ください。

●使用上のご注意 警告

- 看護師をはじめとする医療従事者は、使用者の身体状況や体位に合わせて本品を使用してください。使用者の家族や介護従事者が本品を使用する場合は、医療従事者の指示に従い、本品を使用するようにしてください。適切なポジショニング機能が得られないだけでなく、使用者の身体症状などが悪化するおそれがあります。
- 本品で顔の周辺を覆ったり、鼻や口を塞いだりしないでください。窒息するおそれがあります。
- 本品および別売の《プロップス・クッション専用カバー》の使用または使用後に、発疹、かゆみ、痛みなどの異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、医師に相談してください。
- 本品の使用前に、中材が固まっていないことを確認してください。中材が固まっている場合は全体を振って中材を整えた状態で使用してください。適切なポジショニング機能が得られない可能性があります。

●使用上のご注意 注意

- 本品に無理な強い力（握る、引っ張る、捻じるなど）を加えないでください。本品が破損する原因となります。
- 本品を刃物などの鋭利なものには近づけないでください。本品本体のカバーが破損するだけでなく、中材が飛び出すおそれがあります。
- 本品を火気または高温になるものには近づけないでください。火災を引き起こすおそれがあります。
- 本品を暖房器具や高温になる電化製品などの近くで使用しないでください。本品の変質や破損の原因となります。
- 洗濯機や乾燥機などの使用は、本品が破損するだけでなく、本品内部への水の侵入、本品の中材が飛び出ることにより、洗濯機や乾燥機などが故障するおそれがありますので、使用を避けてください。本品を洗淨する場合は取扱説明書の「お手入れ方法」を参照してください。

《プロップス・クッション》ポジショニングクッション

「患者さんの姿勢」と「看護・ケア」を支える ポジショニングのために

ポジショニングケアを“複雑”に感じる方のために、クッションの「選定」と「管理」を“シンプル”にすることで、ケア現場の負担を軽減するクッションの開発を目指しました。

シンプルなポジショニングをサポート



◎広い面で身体を支えるデルタ、ウェーブと、細かな調整ができるスティック、オーバルの4形状で、仰臥位・30度側臥位、背上げ等の姿勢に対応します。



30度側臥位のポジショニング例

清拭・消毒可能で衛生管理をサポート

- ◎クッション本体は専用カバーを付けずに使用することができます。
- ◎消毒液での清拭・消毒が可能のため、洗濯や洗い替え準備の負担を軽減し、効率的な在庫管理に貢献します。



消毒液（次亜塩素酸ナトリウム、消毒用エタノール、両性界面活性剤、ベンザルコニウム塩化物）に対応。
詳細は取扱説明書をご覧ください。

患者さんの安楽と個別性をサポート

- ◎クッションに体重がかかった際に、空気調整フィルターより空気が抜けることで身体にフィットし、姿勢のくずれを軽減します。
- ◎中材に軽量の素材（発泡ビーズ〔ポリプロピレン〕）を使用しているため、持ち運び時やクッションを身体にあてる際の負担を軽減します。

下肢へのポジショニング例



ポジショニング前



ポジショニング後

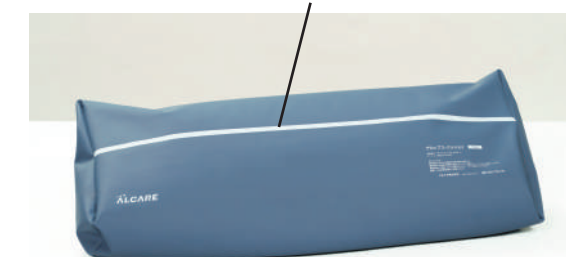


- ◎外袋のガイド線は、患者さんごとに“クッションを身体にあてる位置”を決め、ケアにかかわる人が確認・共有する際の目安として活用いただけます。



ガイド線

ガイド線がクッションの挿入位置の目安になります。



『ポジショニングのファーストステップ』のご紹介と 「ポジショニング院内勉強会」のご案内

- * ポジショニング教育支援ツールとして冊子・動画『ポジショニングのファーストステップ』をご用意しています。
- * プロップス・クッションやリジャスト・グローブ、SGEシートを用いたポジショニング院内勉強会を貴院にて開催させていただきます。

このような
ご要望を
お持ちの方に

- ポジショニングに興味があり、正しい知識を身につけたい
- 適切なポジショニングスキルを院内で共有したい
- 使用シーンに応じて適切なポジショニングクッションを使い分けたい
- ポジショニング教育支援ツールの内容を見てみたい

お問い合わせ

コールセンター ☎0120-770-863 土・日・祝日を除く
午前9:00～午後5:00

